



令和7年度 北本市立東小学校 学校経営方針

【学校・教師の使命】

「**教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。**」（教育基本法）
その任を負う学校は教育の専門機関として子どもたちの健やかな成長を願い、意図的・計画的・組織的に教育活動を実施し、保護者の願いや社会の要請に応えていかなければならない。

【社会の要請】

予測困難な社会の変化(急激な少子高齢化、人口知能「AI」の飛躍的な進化等)に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力＝「生きる力」を身につけさせたい。(学習指導要領「総則編」から)

【本校児童の実態等】

- ・全国や県の学力・学習状況調査の結果、県や市の平均正答率を下回っているが、向上の兆しが見られる。
- ・基本的な学習内容が十分定着していない児童が目立ち、聞く力(態度を含む)、文章を読む力(漢字を含む)や書く力に課題が見られる。
- ・落ち着いていて、素直で言われたことに真面目に取り組む児童が多いものの、主体性に欠ける面がみられる。
- ・自己肯定感が低く、粘り強く努力しようとならない児童が多い。
- ・不登校傾向や配慮を要する児童が、各学年に若干名見られる。
- ・新体力テストの結果、県平均を下回る種目が多い。

【保護者・地域の願い】 (学校運営協議会委員さんより)

- | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (学 校)・子どもが学校へ行くのが楽しいと思える学校であってほしい。 <ul style="list-style-type: none">・学校を中心として、地域とともに教育活動を推進してほしい。・子どもたちが安心できる学校であってほしい。・特別支援教育を充実させてほしい。 |
| (子ども)・あいさつ、返事が大きな声で元気よくできる子どもを育ててほしい。 <ul style="list-style-type: none">・自分のしたことに責任が取れる子どもを育ててほしい。・ルール・マナーが徹底できる子どもを育ててほしい。・基礎学力を向上させてほしい。 |
| (教職員)・大人が子どもたちの良いロールモデルであってほしい。 <ul style="list-style-type: none">・子どもたちから信頼される教職員であってほしい。 |
| (地 域)・子どもを大切にし、子どもを見守ることができる地域であってほしい。 <ul style="list-style-type: none">・家庭の教育力を向上させてほしい。 |

1 学校教育目標

本校の子ども達が心身ともにたくましく成長し、社会の発展に寄与する有用な人材となることを願い、以下を本校の教育目標と定める。

やさしい子	かんがえる子	たくましい子
～知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を身につけた児童の育成～		
知【確かな学力】	徳【豊かな人間性】	体【健康・体力】

2 めざす学校像

「ひとみ かがやけ！ 白樺の学校」
～子どもが主役 笑顔あふれる東小～

学びたい 知りたい
運動したい 遊びたい
友達と仲良くしたい
〇〇に挑戦したい

できた わかった 楽しかった
仲良くできた ほめられた
認められている 自信がついた
居心地がよい

子どもが主役となり、教師も保護者も地域も笑顔になる学校をめざす

キャッチフレーズ 「ひとみ かがやけ！ 白樺の学校」

教育の基本は「好奇心」であると考え、「これは何だろう」「これはなぜこうなるんだろう」「これはどうしたらいいんだろう」などといった興味・関心が意欲となり、知的探求を進めていく。「ひとみ、かがやけ！」は、このように思考が活発化していく姿を表現している。

「輝き」でも「輝く」でもないのは、既に達成された姿ではなく、教職員・児童・保護者でこうした状態を意図的に作り出していこうとする意志を表している。白樺は校章にも描かれている

「白樺」は本校の校木である。学校沿革史によれば、1本の樹木もない開校当初の校庭に初めて植えられたのが「白樺」で、厳しい風雪に耐え、逆境の中にも清楚な美しさを失わず、粘り強さとたくましさを感じさせてくれる等と書かれている。凜とした姿の中に、目指す徳性とたくましさを見ることが出来る。

子ども、教職員、保護者、地域が集い、一体となる東小、全員が成長し充実感を持てる東小、全員で作りに上げる東小、学びの場であり文化の発信地である東小を目指し「白樺の学校」とした。

3 めざす具体の子ども像

自ら気づき、学び、健やかに成長する児童生徒(東中学校区共通)

(1) 「やさしい子(徳育)」に関して

- 思いやりの心もち、他人にやさしくできる子
- 正しく判断し、主体的に行動できる子
- 互いのよさを認め合い、協力して活動できる子

(2) 「かんがえる子(知育)」に関して

- 意欲をもって学習に取り組む子
- 基礎的・基本的な知識・技能、学び方を身につけている子
- 課題解決に必要な力(言語力・思考力・判断力・表現力等)を身につけている子

(3) 「たくましい子(体育)」に関して

- 健康や安全に気をつける子
- 進んで体力づくりに取り組む子
- 粘り強くやりぬく子

4 めざす教師像

- (1) 健康で明るく、人間性豊かな教師
- (2) 教育の専門家として、情熱と使命感をもって指導する教師
- (3) 一人一人に寄り添い、良さを伸ばす教師
- (4) 子どもの良いロールモデルとなる教師

5 学校経営方針

(1) 基本理念

- ①「チーム東小(コミュニティ・スクール=地域とともにある学校)」として、一人一人に寄り添った多面的、かつ、きめ細やかな指導・支援を行い、児童にとって心地よい学校づくりを進める。
- ②本校の特色ある教育活動(伝統)を堅持しつつ、今日的なニーズに応える教育活動を推進する。

(2) 基本方針

- ① 安心・安全で、児童の豊かな情操を養う教育環境をつくる。(環境づくり)
- ② 児童一人一人を理解し、児童・保護者・地域との信頼関係を深める。(信頼強化)
- ③ コミュニティスクールとして、「地域とともにある学校」を実現する。(絆づくり)
- ④ 児童が生き生きと学び、確かな学力を身につける質の高い授業を行う。(授業力向上)
- ⑤ 「小中一貫教育(学校4・3・2制)」(東中・中丸東小・東小)を推進し、児童生徒の健全育成に努める。(研究推進)

6 本年度の重点

(1) 豊かな心を育てる。

- ・生徒指導・教育相談・人権教育の充実
 - いじめ防止運動・実効性のある不登校対策の実践(家庭・関係機関との連携)
 - 肯定的な人間関係の構築、たくましい心の育成、自己肯定感(ありのままの自分を肯定的に捉える)・自己有用感(他者のために役立つ、認められた)を高める指導
- ・特別支援教育の視点を生かした授業・学級経営
- ・適正かつ継続的な就学相談・就学支援
- ・道徳教育の充実

- ・特別活動(体験活動)の充実
たてわり活動の充実(上級生への憧れ) 学校ファームでの生産活動
- ・読書活動の充実 学校応援団(外部人材)との連携

(2) 確かな学力(知識・技能+思考力・判断力・表現力+主体性・多様性・協働性)を身につけさせる。

- ・授業の充実・改善
「わかる・できる・楽しい授業」
「主体的・対話的で深い学び」の追究
子どもの考えを引き出す指導(学習課題・めあての工夫を含む)
- ・指導体制の工夫・研究(チーム担任制、一部教科担任制)
多面的な児童理解・指導
きめ細やかな指導(少人数・TT等)
学習用端末の効果的活用
- ・体験活動・言語活動の充実 研修(学校4・3・2制他)の推進
- ・効果的な補習の実践 家庭学習(主に宿題)の習慣化
- ・学校応援団(外部人材)の活用

(3) たくましい体(健康・体力)を育てる。

- ・体育授業・わくわくタイムの充実 ⇒ 運動好きな児童の育成
- ・効果的、効率的な体育的行事の実践 外遊びの奨励
- ・食に関する指導の充実 保健・安全教育の推進
- ・学校応援団(外部人材)の活用

(4) チーム担任制による安全で快適な教育環境を整備する。

- ・安全点検の確実な実施～老朽化・不良箇所への速やかな対応
- ・整理・整頓・清掃の徹底(衛生的なトイレ環境の維持、清掃用具の使い方指導)
- ・多面的な児童理解・指導

(5) 働き方改革を進めながら、教職員の資質・能力を向上させる。

- ・働きやすい環境づくり(指導体制の工夫、休憩時間の確保、効率的な会議等)
- ・人事評価制度を生かした資質・能力の向上
- ・学校課題研究、各種研修、ライフステージに応じた研修の推進
- ・「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善
- ・チーム担任制、一部教科担任制の効果的な活用
- ・倫理確立委員会や教職員事故防止研修の計画的な実施